様式第９

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
新地町	新地町	令和３年度～令和７年度	令和３年度～令和７年度

１　目標の達成状況

（ごみ処理）

指　　　　標		現状（割合※１） (令和　　年度)	目標（割合※１） (令和　　年度)　A	実績（割合※１） (令和　　年度)　B	実績/目標※２
排出量	事業系　総排出量	t	t（　　%)	t（　　%)	%
	１事業所当たりの排出量	t	t（　　%)	t（　　%)	%
	生活系　総排出量	t	t（　　%)	t（　　%)	%
	１人当たりの排出量	kg/人	kg/人（　　%)	kg/人（　　%)	%
	合　計　事業系生活系総排出量合計	t	t（　　%)	t（　　%)	%
再生利用量	直接資源化量	t（　　%)	t（　　%)	t（　　%)	%
	総資源化量	t（　　%)	t（　　%)	t（　　%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量（年間の発電電力量）	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t（　　%)	t（　　%)	t（　　%)	%

※１　排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量＋集団回収量に対する割合を記載。

※２　排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載。

（生活排水処理）

指　　　　標		現　状 (令和2年度)	目　標 (令和7年度)　A	実　績 (令和7年度)　B	実績/目標※３
総人口		7,828 人	9,287 人	7,337 人	―
公共下水道	汚水衛生処理人口	3,765 人	4,520 人	3,142 人	△82.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	48.1%	48.6%	42.6%	△1100%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	987 人	1,370 人	893 人	△24.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	12.6%	14.8%	12.1%	△22.7%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	2,068 人	3,397 人	2,386 人	23.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	26.4%	36.6%	32.3%	57.8%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	1,008 人	0 人	956 人	5.2%

※３　（実績の割合-現状の割合）/（目標の割合-現状の割合）を記載

2　各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間（事業計画期間）	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	新地町	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道認可区域及び農業集落排水区域を除く市内全域を対象に住宅用の合併処理浄化槽を設置する者に対して、補助金を交付し、合併処理浄化槽の整備を促進する。	令和3年度～7年度	補助件数　補助金額 令和3年度　12基　4,692千円 令和4年度　19基　7,024千円 令和5年度　14基　5,148千円 令和6年度　6基　2,156千円 令和7年度　8基　2,902千円 合計　59基　21,922千円
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

３　目標の達成状況に関する評価

（生活排水処理）

・公共下水道
　汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率共に目標達成に至らなかった。
　目標が過大だったことと、人口減少のスピードが加速したことが要因と想定される。

・集落排水施設等
　汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率共に目標達成に至らなかったが、ほぼ横ばいで推移した。

・合併処理浄化槽等
　汚水衛生処理人口及び汚水衛生処理率共に目標達成に至らなかった。
　また、目標が過大だったこともあり、浄化槽設置整備事業における浄化槽設置基数については、当初１００基の整備計画を立てていたが、６１基の整備にとどまった。

・未処理人口
　合併処理浄化槽等の汚水衛生処理人口が目標を下回ったことにより、目標達成に至らなかった。

（都道府県知事の所見）

　公共下水道、集落排水施設等及び合併処理浄化槽の事業について、目標値に届かなかったものの、未処理人口は着実に減少しており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが認められる。
　引き続き、着実な整備を進め、汚水処理未普及解消に努められたい。